



利尻富士

Contents

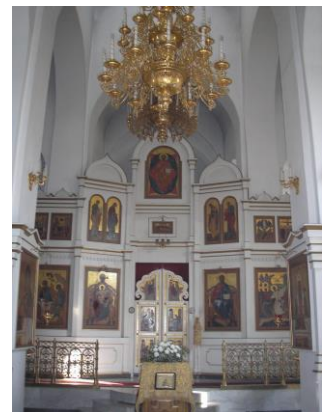
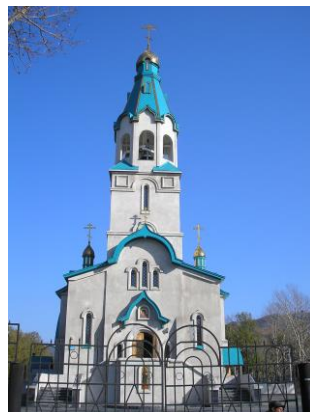
地勢・・・・・・・・・・・・・・・・	2
気候・人口・概況・・・・・・・・	3
農業・・・・・・・・・・・・・・・・	4
水産業・・・・・・・・・・・・・・・・	5
林業・・・・・・・・・・・・・・・・	7
商工業・・・・・・・・・・・・・・・・	8
新エネルギー・・・・・・・・・・	9
観光・・・・・・・・・・・・・・・・	10
環境・生活・・・・・・・・・・	13
サハリン交流・・・・・・・・・・	14
交通・運輸・・・・・・・・・・	15
防災・消防・・・・・・・・・・	17
保健・医療・福祉・・・・・・・・	18
教育・・・・・・・・・・・・・・・・	19
市町村の姿・・・・・・・・・・	20
イベントカレンダー・・・・・・・・	25

## 宗谷の由来

宗谷岬の北にある弁天島はアイヌ語で「ソーヤシュマ」と呼ばれていた。また、「岸の海中に岩の多い所」をアイヌ語で「ソ（ショともいう）・ヤ」と呼んでおり、これらが「ソーヤ」の由来とされている。

## 沿革

- 明治 2年 7月 北海道開拓使設置  
判官武田信順が開拓使宗谷出張所勤務
- 明治 5年 9月 札幌開拓使庁が札幌本庁と改められ、宗谷に支庁を設置
- 明治 6年 2月 宗谷支庁廃止、留萌支庁の管轄に編入
- 明治 8年 3月 留萌支庁を廃止し、札幌本庁に統合  
宗谷に開拓使出張所  
利尻・礼文に派出所、枝幸に郡総代を配置
- 明治12年 7月 郡役所制度を設置  
宗谷地方は宗谷・枝幸・礼文・利尻の4郡役所を設置
- 明治15年 2月 開拓使を廃止し、三県を設置  
宗谷支庁は北見国に属し、札幌県の行政区域に入る
- 明治19年 1月 三県廃止 北海道庁を設置
- 明治21年 9月 宗谷に置かれていた郡役所が稚内村に移転
- 明治30年11月 郡役所制度廃止  
宗谷支庁設置（現稚内市中央）
- 明治44年 5月 大火により庁舎焼失
- 明治45年 新庁舎を同住所に建築
- 昭和30年10月 宗谷支庁庁舎を稚内市大黒に新築移転
- 昭和62年12月 宗谷合同庁舎を稚内市末広に新築移転
- 平成 9年11月 宗谷支庁開庁100年
- 平成22年 4月 宗谷総合振興局に移行  
幌延町が編入



ロシア正教会（サハリン州ユジノサハリンスク市）

※「てっぺんフォトコンテスト」とは…  
宗谷総合振興局職員が撮影した「宗谷の魅力を発信する写真」を活用し、より多くの方々に「宗谷」をPRすることを目的とし、平成30年2月～3月まで実施したものです。